

熊本県

てんめい

天明環境保全隊

地域の和できれいで豊かな天明づくり



れんげ祭りでの交流



錢じゃこ太鼓・花棒踊りの披露

水源地の下草刈り 天明中

取組概要

- H19年に31集落の全住民、各種団体（16）により設立。農道・水路・農地、海浜の保全活動、生ゴミ等の堆肥づくり、毎年190haのレンゲの作付、水源涵養林の育成、漁協と連携した河口の野焼き等を実施。
- 天明文化保存協議会を立ち上げ、雨乞い太鼓・花棒踊り等を伝承。
- 小中学校（7校）で地域の歴史・風土の出前講座、田んぼの学校を開催。

活動成果

- 天明のNPO法人から呼びかけた緑川の清掃は、今では流域住民2万人が参加する一大イベントに発展。
- 熊本地震において、家屋の片付けや食料支援等助け合いがみられ、震災を乗り越える団結力と底力が発揮された。
- 校区単位のワークショップを年2回開催することで、活動範囲が拡大し、挑戦可能になった。

天明環境保全隊

熊本県熊本市南区奥古閑町1863-5

Tel :096-223-2226 Fax :096-223-5606

とうよう

東陽山村活性化協議会

東陽町の資源(たから)を活かそう！



ブルーベリージャムの試作



ブルーベリー栽培技術検討会



コンニャクづくり

取組概要

- 東陽町の工夫次第で活かせる資源と地域の役に立ちたいという意思を持つ地域住民を繋ぐため、H30年に当会を設立。
- 特産品の開発として生姜の甘酢漬け、ブルーベリージャム、やまめ甘露煮等を試作。県の補助を受け、栽培を始めたブルーベリー栽培の拡大。
- 食文化のコンニャクづくりを継承すべく芋生産からコンニャクの加工・販売までの体制づくりに着手。

活動成果

- 特産品の開発では、H30年度に4品を開発、R元年度は5品を開発予定。
- ブルーベリー栽培の拡大は、栽培技術向上のため現地検討会の開催や鳥獣被害防止のため防護柵の設置も行い、栽培本数は300本から600本に拡大。
- 開発産品を直売所、地域の祭り、イベント等に出展して販売実証を行い、商品化に繋げていくこととしている。

東陽山村活性化協議会

熊本県八代市東陽町南1105-1

Tel: 0965-65-2114

Fax : 0965-65-3272

農事組合法人 つるばみ 鶴喰なの花村

次世代に繋ぐ 農業と美しい里山の原風景



満開の菜の花と桜



農家レストラン「松花堂弁当」

モニターツアー 弁当試食

取組概要

- H29年に当法人を設立。菜の花・レンゲの栽培、すき込み等により特別栽培米を生産。「鶴喰米」のブランドで販売。給食用米の年間供給など販路拡大を推進。
- 地元の食材を使い、地元ならではの料理を提供する農家レストランのオープンに向け、メニューを開発。
- 稲刈りやいも掘り、ぼた餅作り、しめ縄作りなどのモニターツアーによる交流体験を実施。

活動成果

- 菜の花・レンゲが咲く頃に都市住民を招いたウォーキングイベントを実施。米の知名度も上がり、売上も増加。新たに1名を雇用。
- 季節の食材をふんだんに使用し、見た目も味も満足していただけるような弁当メニューの開発ができた。
- モニターツアーで多くの人に足を運んでもらう機会が増え、地元食材を使った食事、温泉施設など、地域資源を最大限に活用できた。

八代市役所農林水産政策課坂本農林水産地域事務所

熊本県八代市坂本町坂本4228-12番地

Tel :0965-45-2363

Fax :0965-45-2291

個人部門

なかだ かなえ
中田 佳奈枝氏

愛をコメて幸せの米粉をお届け致します。



米粉調理講座



県立大学生による調理の動画撮影

取組概要

- H25年に「くまもと米粉インストラクター」の認定を受けたのをきっかけに、H27年に「米粉マイスター」の資格取得。
- 地域の大学・高校・保育園などに赴き、米粉を使った調理実習や親子での体験教室、保育園の先生に向けた米粉料理講座を開催。自宅で米粉クッキング教室を主宰。
- 県立大学と商品開発コラボで地元特産のい草パウダー・晩白柚ペースト「マキシト」・晩白柚を使った米粉レシピを開発。

活動成果

- 調理実習や体験教室は食育につながるとともに、アレルギーのお子さんが増える中、米粉料理が保育園の給食メニューに取り入れられた。
- 県立大学と連携して開発した米粉レシピは学生が動画撮影・編集作業を行い、現在インターネットで動画を配信中。
- 地元飲食店からの要望で、八代産の晩白柚・鮎・青のり、山羊ミルクと米粉の組み合わせでメニュー開発。地域の6次産業化の推進、八代駅前マルシェでの米粉スイーツの提供で活性化に貢献。

中田佳奈枝氏
熊本県八代市海士江町3117-6

<https://www.instagram.com/kanaecafe/>
Tel : 0965-33-4224 Fax : 0965-33-4224

一般社団法人さくら福祉会

耕作放棄地を解消し6次産業化で農福連携



作業しやすいスペースで作付け(モリンガ)



モリンガ葉の乾燥作業



モリンガ健康茶葉商品

取組概要

- 当事業所は就労継続支援A型事業所。農業支援員やボランティアの農家より農作業の指導を受けながら、休耕地においてモリンガ、サラダ玉ねぎ、大根等を栽培。
- 近年健康効能で注目されているモリンガ茶は、生葉を収穫・乾燥後、焙煎加工し、商品化。インターネットや道の駅等で販売。また、サラダ玉ねぎはドレッシング、大根は地元特産の寒漬けに加工し、販売。

活動成果

- 障がい者は草刈り機やトラクター・耕運機の操作ができ、柑橘の生産販売を行う農業法人での収穫・選別作業、地域の農家等から依頼される除草作業にも従事。依頼件数は年々増加し、H30年は20件。
- 加工品の販売も好調で、雇用する障がい者も年々増加し、H30年は15名。障がい者には最低賃金以上の給与を支給することができており、自立した社会生活を営んでいる。

一般社団法人さくら福祉会
熊本県水俣市南福寺3番61号

<http://sakura-fukushikai.org/>
Tel: 0966-63-3833 Fax: 0966-63-3833

コミュニティ部門

よこしままち

けんしょうかい

横島町文化財保存顕彰会

郷土の歴史・自然・農業を守りつなぎ活力へ



国の重要文化財「旧玉名干拓施設」



ボランティアによる除草作業



「玉名学：干拓の歴史」出前授業

取組概要

- 横島町における干拓堤防遺跡等の保存継承にS41年の設立以降、50年以上取り組む。
- 全長約5kmの重要文化財の干拓堤防遺跡の除草作業を行政と分担して、毎年半分の区間をボランティアで実施。町内5ヶ所の文化財遺跡を会員62名全員で毎年8月10日に清掃作業を実施。
- 干拓の歴史を中心に小中学校への出前講座を実施。遺跡のある現地での学習を重視。

活動成果

- 地元の継続した除草活動の取組が評価され、H23年に「旧玉名干拓施設」が国の重要文化財に指定。
- 清掃活動の継続は、町内に残る文化財遺跡に対する理解を深め、大切に守り受け継ごうとする会員の心情を醸成。
- 子供達は身近な文化財の学習を通して、現在の豊かな横島町は先人の努力の積み重ねが作り上げたことへの理解を深めている。

横島町文化財保存顕彰会

熊本県玉名市横島町横島7302-1

Tel: 0968-84-2100

Fax: 0968-84-2100

個人部門

みやざき くみ こ
宮崎 久美子氏

地産地消 多くの人とつながり 野菜を食す



野菜料理のバイキング店「view café 935」



たくさん採れた野菜で作ったメニュー



地元の農家の方々と近所の協力メンバー

取組概要

- 38年間学校給食と病院給食に携わった。病院給食では、治療食として病状にあわせた食事が提供。その食事を食して完治された方から感謝され、食事の大切さを感じた。
- 居住する山鹿市菊鹿町五郎丸桑原地区には、八方ヶ岳の山の伏流水で育ったお米と野菜があり、これに着目し、季節の野菜料理のバイキングの店を開店。
- 提供する野菜は、出荷できない規格外の野菜や家庭菜園の食べきれず残された野菜を活用。

活動成果

- 子どもから大人まで多くの方に来店して頂けるよう価格を安くし、営業日には、近所の方々に手伝って頂き、週2日の営業としH30.9月に開店。
- R元年9月で1年になり、来店して頂いた方は延べ835名と大変多くの方に来店いただいている。
- お客様からは「こんな調理の仕方があったんですね」「孫が、野菜がおいしいと言ってます」などの感想が聞かれ、地域の米や野菜の美味しさをあらためて実感している。

宮崎久美子氏

熊本県山鹿市菊鹿町上永野1304-2

Tel : 0968-48-3421

Fax : 0968-48-3421

コミュニティ部門

熊本県立菊池農業高校 グリーンライフ研究班

農業高校生が興す！田舎の萬屋プロジェクト

②経済効果を産み出そう…イベントによる検証

全長3kmのコース

チェックポイント①
耕作放棄地の除草

チェックポイント②
俵挙げ

チェックポイント③
ヤギのスケッチ

チェックポイント④
筋トレ

チェックポイント⑤
畑の天地返し

高校生が先生役の体験塾

1回200～300円の価格設定で、まゆだまクラフト体験も実施

得られた収益金を全額提供

課題をかかえる地域の経済的な応援に！

体を動かしつつ、農村の活動に挑戦して
3人1組のチーム戦で、順位を競い合う！

取組概要

- H26年、農業科のメンバを中心に編成。大学、他高校や各種団体とも連携して多彩な地域づくり活動を展開。
- 農業高校生が先生役となって小中学生を対象とした座学・実習の農業体験塾を実施。地域資源のヤーコンを使って、農村民泊で提供する炒め物など食事メニューを開発。
- 養蚕学校だった歴史を活かし、繭玉クラフト体験を地域のイベント等で提供。収益金は地域に全額寄付。

活動成果

- 農作業をクリアしながら3人一組で農村を走るオリジナルイベント「農村アスロン」では、賞品・食事・お土産により、直売所の売上げ向上に貢献。
- 活動を通して多様な世代と接することで、農家の跡取りは自信をつけ、非農家メンバも農業系に進路を決めるなど、担い手が育った。
- PDCAサイクルによる研究活動で自主性が芽生え、課題解決の力がつき、科学性・社会性・指導性も向上。
- 今後は「田舎の萬屋」起業を目指す。

熊本県立菊池農業高校 グリーンライフ研究班

熊本県菊池市泗水町吉富250

Tel: 0968-38-2621

Fax: 0968-38-6707

おいだけ
老岳集落

小さな農村みんなで作る！住民総活躍地域



ウォーキングイベントの様子



ウォーキングイベントでの直売会

販促活動

取組概要

- H12年より農道等に彼岸花の植栽を開始。H23年から「山菜と彼岸花の里ウォーキングと秋の味覚祭」を開催。
- H27年から地元小学生等も参加する「田んぼアート」や「リアルかかし」の設置に取り組む。
- H28年に加工施設を整備。地元食材を使った惣菜等の製造販売に着手。加工用農産物の品目を増やすとともに、学校給食への米等の供給を拡大。

活動成果

- イベントや田んぼアートにより来訪者が年々増え、それに伴い地域住民の所得向上の意欲も高まり、加工施設の整備による原料の農産物生産や山菜の加工・販売等に結びついた。
- 学校給食の上天草産の利用率はH27の25%からH30は30%へ向上。
- 住民みんなが役割を持って活躍し、活動に伴った収入が得られるようになった。

上天草市役所 農林水産課(事務局)

熊本県上天草市大矢野町上1514番地

Tel :0964-26-5516 Fax :0964-56-4972

草原再生オペレーター組合

阿蘇の草原を守ろう！未利用草原の再生



採草作業風景



組合員と作業機械



取組概要

- 20～40代の若手農家で組織する組合。農閑期や農作業の隙間時間を利用して未利用野草を収穫し、飼料や堆肥の資材として販売。
- 自治体や牧野組合からの情報・要望により未利用草地を選定。大型トラクターで採草後、ロールにし、飼料用はラッピングして保管。
- 採草したロールは、刈取り時期や状態に応じて飼料や堆肥・マルチ用として阿蘇地域内外に販売。

活動成果

- 採草面積は年々増加し、H24年の18.9haからH30年には152haとなり、持続的な草原保全に貢献。
- 販売売上も、H24年の261万円からH30年には1,078万円と大幅に伸びている。組合員数も10名となり、地元若手農家の雇用創出にもなっている。
- H28年1月に、野草から作物の病害虫を予防する善玉菌が多量に発見され、その報道が野草販売を後押し。

(事務局) NPO法人九州バイオマスフォーラム
熊本県阿蘇市一の宮町宮地5816

<http://kbiomass.org/yasou/>

Tel: 0967-22-1013 Fax: 0967-22-1014

あ そ 阿蘇地域林業担い手対策協議会

阿蘇地域の林業担い手対策の取り組み



「あその山モン伐木チャンピオンシップ」：枝払競技



地元高校への就業ガイダンス



他地域の林業関係者との交流会

取組概要

- 阿蘇地域の市町村、関係団体によりH28年に設立。チェーンソーによる枝払い等の競技を通じて林業の魅力を発信するイベント「あその山モン伐木チャンピオンシップ」を毎年開催。
- 地元高校生に林業関係者が講義する就業促進ガイダンスや就業希望者を3日間程度受け入れるトライアル雇用を実施。
- 大分、宮崎との県境3県の関係者交流会「あその山モン社交界」を開催。

活動成果

- 「あその山モン伐木チャンピオンシップ」は昨年度700人以上を集め、多くの人に林業の魅力をPR。
- 就業促進ガイダンスやトライアル雇用の取り組みにより、昨年度は3名が就業。
- 「あその山モン社交界」での意見交換は阿蘇の林業関係者に刺激を生じさせた。昨年度は、他に山口県、鳥取県、岐阜県とも実施。

阿蘇地域林業担い手対策協議会
熊本県阿蘇市一の宮町宮地2402

Tel: 0967-22-2312 Fax: 0967-22-0613

熊本県立阿蘇中央高等学校

阿蘇の大自然を守るあか牛プロデュース活動



道の駅阿蘇でのお披露目・試食販売会



生徒が考案した料理

あか牛料理試食会

取組概要

- 阿蘇世界文化遺産登録推進事業教育モデル校としてH24年度から活動を開始。草原再生に不可欠なあか牛の生産・消費拡大が目標。
- 本校農場にてあか牛を飼育するとともに、あか牛の肉質に適した調理法等を学習し、毎年オリジナルメニューを考案。
- 地元企業や道の駅の協力を得て「高校生プロデュース弁当」として販売。各種料理コンテストにも参加。

活動成果

- 新商品の発売日には、高校生が道の駅でお披露目会を行い、観光客などに弁当の特徴をアピール。道の駅では高校生プロデュース弁当のコーナーが設けられ、人気となっている。
- あか牛の飼育から商品化までを経験することで、生産者・消費者両方の目線に立ち、高校生の柔軟な発想で地域を盛り上げることができている。また、生徒は地域に貢献したいという意識を持つことができている。

熊本県立阿蘇中央高等学校（阿蘇清峰校舎）

熊本県阿蘇市一の宮町宮地4131番地

Tel: 0967-22-0045 Fax: 0967-22-5161

NPO 法人あじ菜工房

菊芋の6次産業化で農福連携



作業受託によるタマネギ収穫



菊芋定植作業



菊芋と乾燥粉末の製品

取組概要

- 当法人は就労継続支援A型事業所を運営。農地を借りて障害者と野菜の生産・販売や高齢の農家から委託を受け、草取りや作物の植え付け・収穫等の農作業の手伝を実施。
- 菊芋を乾燥粉末に加工し販売。原料の菊芋は通常の菊芋よりもイヌリン含有量が多い紫菊芋を自社農園で有機栽培し、使用。また農作業を受託している農家にも菊芋を栽培してもらい、収穫物を原料として購入。

活動成果

- 作業受委託（H30年度は70a）の取り組みにより、高齢農家の農作業を軽減することで農地の維持に貢献。
- 障害者の就業機会が乏しい地域で10名（H30年度）を雇用し、雇用機会の確保に貢献。また、一般就労しても職場で働き続けることが出来るよう、体力面・精神面の向上を目指した就労支援を実施。賃金も売上の中で賄えており、厚労省の基準を満たす。

NPO法人あじ菜工房

熊本県合志市御代志1398-1

https://peraichi.com/landing_pages/view/ajisaikoubou

Tel: 096-237-7543 Fax: 096-237-7544

ま き
真木地区協議会

みどりと湧水を活用した地域景観の維持



苗作り交流



田植え体験



地域コミュニティバス（レンタカー）

取組概要

- 地区住民と行政等で組織。都市住民との交流活動、遊休農地の解消、高齢者支援にH27年に着手。
- 田植え・稲刈り体験等の交流活動を実施。地域住民による遊休農地の除草等を行い、30aを作付可能とした。
- 高齢者の健康増進に向け「元気塾・ふれあいサロン」を女性有志で開催。交通対策として、H30年に地域コミュニティバスをレンタカーにより57日間運行。

活動成果

- 平成27年度から始めた事業を通して、区民が地域の良さを再確認。各事業の展開の中で区民の連携が強固になった。
- 地域の豊かな緑と豊富な地下水によって、地域とそこに暮らす住民は育まれているという自覚が増した。
- 地域コミュニティバスは延べ165名が乗車し、4,945km走行。交通弱者を支援することができた。

真木地区協議会

熊本県菊池郡大津町真木412-1

Tel :096-293-4558

Fax : 096-285-1672

あ そ なん ご う ひ

阿蘇南郷檜ブランド化推進協議会

神宿る阿蘇南郷檜で地域林業を活性化する



郷土の宝である理由は御神木が点在する



ヒノキの伝統建築は先代の力



種から育てるヒノキより優良な性質を持つ

取組概要

- 地域林業の活性化に向け、古くより郷土の宝として育てられてきた挿し木ヒノキの在来種ナンゴウヒをブランド化するためH26年より活動。
- ナンゴウヒの後継者確保に向け、高齢林家が若い世代に技術を伝える枝打ち等育成技術研修を毎年開催。
- 銘木が多く集る民間市場と連携し、「阿蘇南郷檜」として原木を毎年販売。年1回出荷管理体制を徹底。

活動成果

- 過去6回の銘木市では、ナンゴウヒ原木45本が近年では珍しく高値の10～50万円/㎡で評価された。神社仏閣用材(特A材)として利用され、伝統建築を支えている。
- 品質管理されたナンゴウヒをB・C材と分けて販売することで、平均単価41,000円/㎡と全国平均17,000円/㎡より大幅な価値を創出。
- ナンゴウヒに特化した職員をH28～29年に各1名採用。林業・木材利用に若い活気が出てきている。

阿蘇南郷檜ブランド化推進協議会
熊本県阿蘇郡高森町大字高森2823-2

阿蘇森林組合(aso kumamoto JForest)
Tel :0967-62-0769 Fax :0967-62-1959

さと オールみふね恐竜の郷復興プロジェクト

熊本地震が育んだ「地域の絆、つながり。」



御船町納豆わさびふりかけ



「水前寺菜」生産者

「ふりかけ総選挙」

取組概要

- H28年の熊本地震後、町内企業が一体となって町を活性化させようと「グループ補助金」を契機に結成。事務局スタッフは地域おこし協力隊3名。
- H30年に共同事業の一環として「御船町納豆わさびふりかけ（御船産水前寺菜入り）」を開発・販売。
- 地元特産「水前寺菜」の規格外品を買い取り活用。地元の老舗海苔メーカーとの共同開発。

活動成果

- 水前寺菜規格外品の活用は、生産農家に評価されるとともに、6次産業化を目指した生産者側への新たな経済効果も実現
- 開発に当たっては、味付け材料の「しそ・ゆず・かつお・わさび・バジル」の試作品の町民投票を行い、人気No.1の「わさび」を商品化。
- 売上の一部を震災復興支援金として町に寄付。

オールみふね恐竜の郷復興プロジェクト

熊本県上益城郡御船町大字御船（御船町商工会内）

<https://www.allmifune.com/>

Tel: 090-6528-9665 Fax: -

や ま と
株式会社 山都でしか

山都でしかできないワクワクを！



有名バンドのボーカルを招いた復興支援イベント



「トワイライトマルシェ」料理人と生産者



山都町の食材を使った料理

取組概要

- 地域の若手農家、飲食店オーナー等をメンバーにH29年設立。山都町でしかできないこと、山都町でしか出せない価値を形にする会社。
- 熊本市内のホテルにて、消費地での交流として「トワイライトマルシェ」を開催。山都町の肉や野菜を使った料理やジビエ等を提供。
- 有名バンドのボーカルを招いた山都町の復興応援のフリーライブをプロデュース。

活動成果

- 「トワイライトマルシェ」では、生産者が想いを伝え、料理人の技術を目の当たりにする素晴らしい場となった。50名が参加。
- 復興応援のフリーライブは、全国から700人以上を集客。山都町の野菜と音楽がコラボレートした新しいイベントになった。
- 山都町に宿泊場所が限られることから農泊事業に着手。これまでの農業体験コンテンツとの組み合わせを模索。

株式会社 山都でしか
熊本県上益城郡山都町大平301-1

<https://www.facebook.com/yamatodesica>
Tel: 0967-82-2200 Fax: 096-300-3492

そ よ う 蘇陽農場

女性が創る農福連携！はたらく笑顔！！



蘇陽農場は南阿蘇山麓の山里にあります



自給飼料用マリーゴールド

取組概要

- H10年設立。南阿蘇山麓の山里にあり、地域ブランドたまごを地元をはじめ大消費地福岡へDay0直送で販売。
- 勤続20年の女性が農場長として活躍。後輩女性もジョブコーチ、就労支援責任者として活躍中。
- 従業員22名中、7名が障害者。障害者職業センターの専門的助言指導の下、社会福祉法人等と連携し、日常生活習慣・体調管理指導、作業の標準化、職場実習等実施。

活動成果

- 自社鶏糞の有機堆肥化に取り組中。H30年度に遊休農地7,676㎡取得し、自給飼料用マリーゴールド栽培を開始。乾燥粉碎後、鶏に給餌し、「地域自給飼料で育った鶏卵」として地域ブランド化を目指す。
- H30年度は、臨機応変な対応が不得手な障害者向けに作業手引書を作成。職場実習を7名に対して行い、これまでに5名を新規雇用。

蘇陽農場 熊本県上益城郡山都町大野115-1 Tel: 0967-83-1286 Fax: 0967-83-0174

HP <http://www.soyo-tamago.com/>

FB <https://www.facebook.com/soyo.nojo/>

NPO 法人みさと

WARABITOプロジェクト



わらび根を掘り起こしている様子



採取したわらび根から粉を作る過程

取組概要

- 芦北町において、諏訪神社例大祭で行われる伝統の「わらび餅」奉納が、人口減少と担い手の高齢化によりわらびの根掘りや粉作りが負担となり、その存続が危惧されていた。
- 地域の高齢者と高校農業科の生徒で、H26年より耕作放棄地を活用したわらび栽培と「わらび粉」「わらび餅」の製造販売に着手。

活動成果

- 住民の義務的作業になっていたわらび根栽培を、高校生と共同し収穫祭としてイベント化。地域内外で、楽しみながら体験できる行事へと昇華。
- 奉納される諏訪例大祭にて、神社境内でわらび餅を販売。新たな特産品として沢山の方々に喜んで頂いた。
- 高校生においても地元の大切な行事として継承され、活動を通し地元への愛や誇りなどを培う機会にもなっている。

NPO法人みさと

熊本県葦北郡芦北町大字天月1137番地

Tel: 0966-84-0500 Fax: 0966-84-0555

NPO法人ばらん家^ち

このままでいいの日本！環境に人に拘って



地域サロンにて本の読み聞かせ



放棄地竹林整備



除草作業のがんずめ押し

取組概要

- H19年法人設立。障がい者の受け皿として就労訓練事業に着手。H23年就労継続支援B型事業所となる。
- 耕作放棄地7haを借受け、整備。農薬・化学肥料不使用の砂糖黍を栽培。添加物不使用の黒糖を製造し、食べる黒糖、パウダー等に加工販売。
- 荒廃竹林を整備。筍販売、竹炭・竹酢液、竹をパウダー化した竹堆肥を製造販売。園児の食育体験も実施。地域サロンをH30年に開設。

活動成果

- 水俣病公害被害地で、環境・自然にこだわり続け、子供達に体験を通して安心安全な食や水俣の教訓を学ぶ場の提供ができています。
- 精神障がい者等にとって、自然と向き合う農業が癒しとなり治療の一助となっており、効果は大。
- 障がい者等の社会的弱者が率先して取り組んでいることが、障がいの無い人との共生社会を創出している。

NPO法人ばらん家

熊本県葦北郡芦北町大字佐敷443番地79

Tel: - Fax: 0966-82-4990

あしきた

芦北地域林業研究グループ

先人が守り育てた山林を未来に受け継ぐ



「産直住宅・山ツアー」



平成31年春のセンダン植栽地



高性能林業機械操作体験・指導

取組概要

- 水俣芦北地域の自伐林家など会員25名で構成。近年需要が高まっている早生樹センダン植林地を広めるため、視察、講習会、植栽を推進。
- H15年から産直住宅を推進。会員と設計事務所、工務店等が連携して年2回「産直住宅・山ツアー」を開催。
- 地元林業科の高校生に対する間伐や高性能林業機械操作等の技術指導を通して林業の魅力を発信。

活動成果

- センダンの累計植栽面積はH28年度の約1.5haからR元年度には約12haまで広がり、3年間で約8倍増加。
- 産直住宅の施工実績は直近3年間では12棟、累計57棟であり、安定した施工実績を確保。
- ここ数年の地元林業科高校生の就業先に占める林業関係業界の割合は3割から6割の高い割合で推移し、担い手育成に貢献。

芦北地域林業研究グループ
熊本県葦北郡芦北町大字芦北2670

Tel: 0966-82-2524 Fax: 0966-82-2462

このみぞ

幸野溝土地改良区

世界かんがい施設遺産の里で学ぶ！



田んぼの学校inさがらむら



田んぼの学校inさがらむら



田んぼの学校inさがらむら

取組概要

- 農地や水路等の歴史と役割、それらを維持管理している土地改良区について普及啓発を推進。
- 地域住民や子供たちが農作業体験を通じ、農業・農業用水について学ぶ「田んぼの学校」、植林等の体験学習を通じ、農業用水と水源林の関わりを学ぶ「森林の学校」を毎年実施。
- 地元のグリーンツーリズム団体の会員として、土地改良施設を活用し、カヌー等での水路下りや隧道体験を実施。

活動成果

- 普段体験することの少ない農業体験や植林間伐作業を体験してもらうことで、自然・農業の大切さ、水土里ネットの役割を周知することができている。
- 子供たちは「農業はおもしろそう、楽しそう」等、農業に対する意識の変化や、さらなる理解も深めてきており、リピーターも増加している。
- H28年に、当土地改良区が維持管理する「幸野溝・百太郎溝水路群」が「世界かんがい施設遺産」に登録された。

幸野溝土地改良区

熊本県球磨郡湯前町2065番地

Tel :0966-43-2062 Fax :0966-43-7155

ゆやま

湯山温泉旅館組合

ジビエがアスリートを強くする！水上村



鹿肉、猪肉、地元農産物の夕食メニュー



ジビエ調理講習会



村産農産物の調達

取組概要

- H29年村開設の高地トレーニング施設の運用に併せ、組合加盟の全宿泊施設でアスリート達にジビエ料理を提供。
- メニュー開発はスポーツ栄養士が基本となるレシピを監修。各旅館でアレンジし、発表会を開催。競技関係者等の評価を受け改良。
- ジビエと併せ、使用食材を地元物産館から調達。組合員が鹿肉の処理・加工施設を新設。精肉を各旅館に卸すほか、ソーセージ等の加工品を開発。

活動成果

- 低カロリー、高タンパクのジビエ料理は、アスリートや監督達のほか、一般客からも好評で、お取り寄せの要望も多い。
- 高地トレーニング施設のオープン後の合宿目的の宿泊実績は4,000人泊を超え、去年の宿泊観光客数の3割以上。
- 施設と食事、サービスの良さから、来シーズンの合宿を予約する団体もあり、旅館側の設備投資も進むなど、地元には大きな経済波及効果。

湯山温泉旅館組合

熊本県球磨郡水上村江代1286

Tel : 0966-46-1105 Fax : 0966-46-1106

一般社団法人 隠れ里ひとくまツーリズム

隠れ里広域連携による稼ぐ地域づくり



H18年「くまもと国際グリーンツーリズムin人吉球磨」

ピザ作り体験

人吉球磨“食の文化祭”

取組概要

- 旧「人吉球磨地域グリーンツーリズム協議会」を母体としてH31年4月に当法人を設立。農泊受入等の中間支援組織として活動。
- 旧協議会において、単独市町村では開催が困難なグリーンツーリズムの国際シンポジウム、九州シンポジウムを開催。
- 世代を担う子ども達への「食育教育」活動、食をテーマにした研修・交流活動を推進するとともに、H29年より農泊推進事業に着手。

活動成果

- 大規模な交流活動により、国内外の先進事例に学ぶことで、地元関係者の意識向上、広域連携の機運が醸成されるとともに、地域の魅力、資源の情報発信にもつながった。
- 食育教育活動を通し、命の教育・郷土の文化が継承。
- 地域に伝わる料理や伝統の技などを一同に集めた「食と技の文化祭」(毎年開催)、「郷土の家庭料理講習会」(毎月1回開催)により食のもてなし力が向上。

一般社団法人 隠れ里ひとくまツーリズム

熊本県球磨郡あさぎり町上南3205番地 Tel : 0966-47-0220 Fax : 0966-47-0220